

令和6年度第6回狛江市立公民館運営審議会会議録

- 1 日 時 令和6年10月22日(火) 午後6時30分～8時
- 2 場 所 西河原公民館 学習室3
- 3 出席者 斎藤謙一委員長、天野泰子委員、伊勢亀慎司委員、伊東達夫委員、内海貴美委員、設楽知委員

事務局(瀧川直樹公民館長、高橋公平事業係長、中川秀太郎主事)
- 4 欠席者 都築完副委員長、長岡智寿子委員、細谷明美委員
- 5 傍聴者 0名
- 6 資料 資料1 市民センター新名称・図書コーナー愛称 公募一覧
資料2 ティーンズルーム 答申検討案
資料3 令和6年度第5回公民館運営審議会会議録

7 議 題

(1) 開会

(2) 審議事項

①市民センター新名称・図書コーナー愛称について

資料1に基づいて事務局より説明

委員長：新市民センターの建物の名称であって、中央公民館の名称ではないことに注意が必要である。この名称はどこで決定されるのか。

事務局：庁内の選定審査会で決定する予定である。そこでの審査の参考とするため、委員の意見を伺いたい。中央公民館という名称は残す予定であるため、市民センターの新名称について意見をいただきたい。

委員：これまで市民センターという名称であったため、センターとつかない名称が良いと考えており、「こまクロス」、「こまみゅーん」の2案が目にとまった。ただ、市内の他施設の名称・愛称によく用いられているため「こま」という言葉を用いない名称にするのも良い。

委員：ハブという言葉は中心という意味であり、多くの人が集う市民センターの名称として適当であると考えて。「ベース」は市内のカフェなどに多く用いられており、重なってしまうため避けるべきである。

委員：オーソドックスなものが良いと考えて。「こまえハーモニーハブ」が目にとまったが、ハブという言葉が分かりづらいつけるため、ハーモニーセンターが良いと考えて。

委員：「ライフパートナーこまえ」、「狛江“ほっと”ベース」、「こまえ

ミライポート」の3案が良い。

委員：市民センターという名称自体、広く浸透していると考えているため、残した方が良いのではないかと考える。しかし、変える必要があるのであれば、「音楽と緑の市民センター」のように「市民センター」の前に言葉を付け加えるものが良いと考える。

委員長：昔の青年教室で、公民館は「時間」、「空間」、「仲間」が揃う安心していただける場であるという理念が提唱されていた。この理念に基づいている「こまえの間」が良いと考えるが、語呂が悪いため、3つの間を使用した別の名称にできれば良い。

事務局：いただいた意見を粕江市民センター及び図書コーナー愛称公募選定審査会に伝えさせていただく。

②答申について

資料2に基づいて事務局より説明

委員：8ページの「4 公民館運営審議会からの提言」において「中学生」や「若者」等の表記ゆれが見られるため、統一すべきである。また（1）に「見守り、助言ができる」とあるが、中学生に対して見守りという表現は適切ではないのではないかと。どのような運用を想定しているのか。

事務局：ティーンズルームで事件・事故が起きないように見守りをしながら、中学生と同じ目線に立って助言、サポートをしてもらうことを想定している。中学生も利用者であるため、見守りという表現は不適切でないと考える。

委員：同じく提言の「（4）幅広い中学生に来てもらうための広報等の充実」とあるが、消極的と感じる。

事務局：「呼び込むため」に変更させていただく。

委員：8ページ「実施を検討する事業等」3に「他部署と連携し」とあるが、どこを指しているのか。

事務局：文章後半にある、「学校ではできない体験を提供する」ため、公民館の職員だけでは不可能な事業について、それぞれの担当課等に協力してもらう必要があるという趣旨である。

委員長：「他部署」だけでなく、企業や市内外の公共機関等の協力が必要になる場合もあり得るため、「関係組織等」に表記を変更すべきである。

委員：8ページの提言（2）に「くつろげるクッション」とあるが、不特定多数の利用が想定され、衛生的でないため設置すべきでない。

事務局：ソファ等に変更させていただく。

委員：9ページの検討スケジュールから、中止となった9月の分を削除すべきである。また、委員氏名の横に任期を記載した方が良い。

事務局：予定どおり今回の審議会で答申をいただくこととなるため、いただいた意見、修正点等は委員長、副委員長と相談をして修正させていただくということによろしいか。

委員一同：異議なし

委員長：異議なしということで、これより公民館長宛てに答申を行う。

委員長から公民館長へ答申

委員長：今後の審議会では例年どおり公民館事業評価を行う。事務局に説明いただきたい。

事務局：公民館事業をシートに沿って、企画・計画性、周知、実施・運営、満足度、達成度の5項目と総合評価をAからDの4段階で評価していただく。今年度は成人学習事業、学習グループ保育、公民館交流事業を評価していただく予定である。

(3) 報告事項

委員：10月26日に東京都公民館連絡協議会で研修会が行われる。参加希望の方は各市で取りまとめて申込みを行うため、事務局に伝えていただきたい。

次回開催日：令和6年11月26日（火）午後6時30分～
会 場：西河原公民館 学習室3